

News Release



令和8年2月3日

各報道機関文教担当記者 様

金沢大学資料館後期企画展 第四高等学校等の実物資料と3D模型の『協調展示』を開催

金沢大学資料館では、企画展「歴史資料展示のDX化～3D手法による『協調展示』の新たな試み～」を開催します。この展示は、当館と四高資料デジタル化グループ（研究代表：金沢大学学術メディア創成センター准教授 高田良宏、協力：合同会社AMANE）による共催展です。

この展示は、本学の前身校等に由来する実物資料と、フォトグラメトリによる3Dコンテンツ・レプリカなどを組み合わせ、資料のさまざまな価値に着目するもので、四高資料デジタル化グループは、このような展示手法を『協調展示』と呼んでいます。普段は、展示ケースの中にあって手に取ることができない資料の形状を3Dコンテンツ化・模型化し、実物資料の魅力を再発見する展示手法の試みです。

については、会期中の取材報道をよろしくお願ひします。

取材を希望される場合は、必ず事前に、以下の問い合わせ先にご連絡ください。

金沢大学資料館後期企画展

「歴史資料展示のDX化～3D手法による『協調展示』の新たな試み～」

会 期：令和8年2月3日（火）～令和8年3月18日（水）

会 場：金沢大学資料館展示室（金沢大学中央図書館・資料館棟内）

入 場 料：無料

開館時間：10：00～16：00

（土・日・祝日および一般選抜2月25日、26日は休館）

主な展示資料

- 第四高等学校由来 キノコムラージュ標本（模型）
「アフギタケ」、「アブラシメジ」、「カニノ[ツメ]」
- 第四高等学校由来 前世紀動物模型
「プロントサウルス」、「ラエラプス」、「ステゴサウルス」
- 金沢城跡出土 「扇形釘隠し」、「瓦」
- その他、各種レプリカ等、全約20点を展示

詳 細：<https://museum.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

※本事業は、公益財団法人澁谷学術文化スポーツ振興財団2024年度事業「文化活動への助成」部門の助成を受けています。

【本件に関する問い合わせ先】

総務部学術情報課（資料館担当）藤原

TEL：076-264-5215（9:00～15:00）

E-mail：museum@adm.kanazawa-u.ac.jp

後期企画展

歴史資料展示の DX+化 ～3D手法による「協調展示」の新たな試み～

2026

2.3 Tue.

→ 3.18 Wed.



四高資料デジタル化グループと連携し、
合同会社 AMANE の協力のもと、本学
の前身校等に由来する実物資料と、
フォトグラメトリによる 3D コンテンツ・
レプリカなどを組み合わせ、資料の
さまざまな価値に着目した協調展示を
行います。

共催 金沢大学資料館、四高資料デジタル化グループ
事業名 公益財団法人澁谷学術文化スポーツ振興財団 2024 年度事業「文化活動への助成」部門
企画 合同会社 AMANE